

別記様式第2

防 災 管 理 点 検 票

(その1)

防 災 管 理 者						
立 会 者						
点 検 年 月 日		年 月 日 ～ 年 月 日				
防災管理維持台帳		記録の有無 ☐ 有・ ☐ 一部有・ ☐ 無		保存の有無 ☐ 有・ ☐ 一部有・ ☐ 無		
防 災 管 理 対 象 物 の 概 要	階 別 概 要 （ 号 棟）	事項 階別	用 途	床 面 積	点検する部分 の床面積	備 考
		階		m ²	m ²	
		階		m ²	m ²	
		階		m ²	m ²	
		階		m ²	m ²	
		階		m ²	m ²	
		階		m ²	m ²	
		合 計		m ²	m ²	
備 考						

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 防災管理維持台帳の欄は、該当する□にレ点を記入すること。

(その2)

点 検 項 目		点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
		判 定	不 備 内 容	
届 出	防 災 管 理 者 選 任 (解 任)	☐ 適 ☐ 否		
	消 防 計 画 作 成 (変 更)	☐ 適 ☐ 否		
	自 衛 消 防 組 織 の 設 置	☐ 適 ☐ 否		
消 防	自 衛 消 防 の 組 織	☐ 適 ☐ 否		
	避 難 施 設 の 維 持 管 理 及 び そ の 案 内	☐ 適 ☐ 否		
	収 容 人 員 の 適 正 化	☐ 適 ☐ 否		
	防 災 管 理 上 必 要 な 教 育	☐ 適 ☐ 否		
	避 難 訓 練 そ の 他 必 要 な 訓 練	☐ 適 ☐ 否		
	関 係 機 関 と の 連 絡	☐ 適 ☐ 否		
	訓 練 結 果 の 検 証 及 び 消 防 計 画 の 見 直 し	☐ 適 ☐ 否		
	防 災 管 理 に 関 し 必 要 な 事 項	☐ 適 ☐ 否		
	地 震 発 生 時 の 被 害 想 定 及 び 対 策	☐ 適 ☐ 否		
	地 震 対 策 の た め の 自 主 検 査	☐ 適 ☐ 否		
	地 震 対 策 の た め の 設 備 及 び 資 機 材 の 点 検 並 び に 整 備	☐ 適 ☐ 否		
	備 品 の 落 下、 転 倒 及 び 移 動 の 防 止 措 置	☐ 適 ☐ 否		
	地 震 発 生 時 の 応 急 措 置	☐ 適 ☐ 否		
	地 震 対 策 に 関 し 必 要 な 事 項	☐ 適 ☐ 否		
	特 殊 な 災 害 の 発 生 時 の 通 報 連 絡 及 び 避 難 誘 導	☐ 適 ☐ 否		
	特 殊 な 災 害 の 対 策 に 関 し 必 要 な 事 項	☐ 適 ☐ 否		

計	自衛消防組織	活 動 要 領	☐ 適 ☐ 否		
		要員の教育及び訓練	☐ 適 ☐ 否		
		業務に関し必要な事項	☐ 適 ☐ 否		
	共同自衛消防組織	協議会の設置及び運営	☐ 適 ☐ 否		
		統括管理者の選任	☐ 適 ☐ 否		
		業務を行う範囲	☐ 適 ☐ 否		
		運営に関し必要な事項	☐ 適 ☐ 否		
	防災管理業務の一部委託		☐ 適 ☐ 否		
	権 原 の 範 囲		☐ 適 ☐ 否		
	地震防災対策強化地域に所在する防災管理対象物	自 衛 消 防 の 組 織	☐ 適 ☐ 否		
情 報 等 の 伝 達		☐ 適 ☐ 否			
避 難 誘 導		☐ 適 ☐ 否			
施設及び設備の 点検及び整備		☐ 適 ☐ 否			
応 急 対 策		☐ 適 ☐ 否			
防 災 訓 練		☐ 適 ☐ 否			
教 育 及 び 広 報		☐ 適 ☐ 否			
防災管理者	避難訓練の実施回数	☐ 適 ☐ 否			
	避難訓練を実施する場合の消防機関への通報	☐ 適 ☐ 否			
画					

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 判定の欄は、適正な場合は「適」の□にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の□にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
- 3 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。
- 4 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。

(その3)

点 検 項 目		点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
		判 定	不 備 内 容	
届 出	統 括 防 災 管 理 者 選 任 (解 任)	☐ 適		
		☐ 否		
	全 体 に つ い て の 消 防 計 画 作 成 (変 更)	☐ 適		
		☐ 否		

点 検 項 目		点 検 結 果		状 況 及 び 措 置 内 容
		判 定	不 備 内 容	
避 難 上 必 要 な 施 設 及 び 防 火 戸 の 管 理		☐ 適		
		☐ 否		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 判定の欄は、適正な場合は「適」の□にレ点を記入し、不備のある場合は「否」の□にレ点を記入するとともに、不備内容の欄にその内容を記入すること。
- 3 状況及び措置内容の欄には、点検時の点検項目の状況及び点検の際措置した内容を記入すること。
- 4 該当のない点検項目については、状況及び措置内容の欄に「該当なし」と記入すること。